

# 大橋忠一関係文書目録

2016.3作成

国立国会図書館憲政資料室

## 大橋忠一関係文書目録【目次】

1 日誌	p.	1
2 書簡	p.	1
3 辞令・履歴関係	p.	5
4 写真	p.	7
5 大橋忠一著作物	p.	8
6 書籍	p.	9
7 その他	p.	10

大橋忠一関係文書目録

請求番号	タイトル	年月日	作成者	宛先	内容	数量	『大橋忠一関係文書』所収	備考
<b>1 日誌</b>								
1	〔昭和7年日誌〕	昭和7年3月26日～12月22日	大橋忠一			1冊	翻刻あり	当初ノートとして作成され、途中から日誌となったもの
2	昭和10年日誌其ノ一	昭和10年1月1日～4月12日	大橋忠一			1冊	翻刻あり	背表紙に「北鉄交渉(1935)」とあり
3	〔昭和14年日誌〕(コピー)	昭和14年10月3日～12月16日	大橋忠一			139枚	翻刻あり	
4	蒙古日誌二	昭和15年7月3日～昭和17年5月11日	大橋忠一			1冊	翻刻あり	
5	随意日誌	昭和18年12月1日～昭和23年4月27日	大橋忠一			1冊	翻刻あり	表紙に「疎開時代 戦末期より」と表題とともに墨書
6	ヤルタ会談関係 I	昭和20年	大橋忠一			1冊		回顧および国際関係考察のためのノート
7	ヤルタ会談関係 II	昭和20年	大橋忠一			1冊		回顧および国際関係考察のためのノート
<b>2 書簡</b>								
8	芦田均書簡	昭和21年8月11日	芦田均	大橋忠一	憲法に没頭	1通	翻刻あり	
9	石原莞爾書簡	〔昭和18年〕1月4日	石原莞爾	大橋忠一	維新前夜の様相	1通	翻刻あり	
10	板垣征四郎書簡	〔昭和15年〕4月9日	板垣征四郎	大橋忠一	独ソ政策に大橋を登用し、蒙古を自治邦にと首相に進言	1通	翻刻あり	
11	板垣征四郎書簡	〔昭和16年〕2月5日	板垣征四郎	大橋忠一	村谷君赴蒙途中に立寄り、田中隆吉少将待命	1通	翻刻あり	
12	板垣征四郎書簡	〔昭和17年〕1月15日	板垣征四郎	大橋忠一	山内君の意見に感佩	1通	翻刻あり	

大橋忠一関係文書目録

請求番号	タイトル	年月日	作成者	宛先	内容	数量	『大橋忠一関係文書』所収	備考
13	板垣征四郎書簡	〔昭和18年〕8月21日	板垣征四郎	大橋忠一	対支声明については門外漢、朝鮮軍務に専念	1通	翻刻あり	
14	板垣征四郎書簡	〔昭和19年〕4月9日	板垣征四郎	大橋忠一	南方第一線への赴任	1通	翻刻あり	
15	大川周明書簡	〔昭和18年〕2月1日	大川周明	大橋忠一	日中関係の悪化を憂慮	1通	翻刻あり	
16	大川周明書簡	〔昭和19年〕8月12日	大川周明	大橋忠一	山間に籠居	1通	翻刻あり	
17	佐々木更三書簡	昭和40年7月25日	佐々木更三	大橋忠一	暑中見舞い	1通		
18	重光葵書簡	昭和17年12月26日	重光葵	大橋忠一	蒙古問題の重要性	1通	翻刻あり	
19	重光葵書簡	昭和20年4月30日	重光葵	大橋忠一	日本の将来に対する深憂	1通	翻刻あり	
20	島田俊雄書簡	昭和19年12月6日	島田俊雄	大橋忠一		1枚		封筒のみ
21	辻政信書簡	昭和34年6月	辻政信	大橋忠一	礼状	1通	翻刻あり	
22	徳王書簡	昭和19年8月6日	徳王	大橋忠一	礼状	1通	翻刻あり	中国語
23	富永恭次書簡	昭和18年5月7日	富永恭次	大橋忠一	礼状	1通	翻刻あり	
24	豊田書簡	12月15日	豊田	大橋忠一	蒙古赴任のお祝い	1通	翻刻あり	
25	永野修身書簡	昭和16年12月	永野修身（軍令部総長）	大橋忠一	礼状	1通		
26	鳩山一郎書簡	昭和29年7月24日	鳩山一郎	大橋忠一	帰京後意見を交わしたい	1通	翻刻あり	
27	鳩山一郎書簡	昭和29年7月30日	鳩山一郎	大橋忠一	大橋の書簡は新党発足に際しての良き光明	1通	翻刻あり	

大橋忠一関係文書目録

請求番号	タイトル	年月日	作成者	宛先	内容	数量	『大橋忠一関係文書』所収	備考
28	鳩山一郎書簡	昭和29年8月19日	鳩山一郎	大橋忠一	大橋の行動は国士の風格	1通	翻刻あり	
29	鳩山一郎書簡	昭和30年9月15日	鳩山一郎	大橋忠一	保守合同に反対ではないが、政権争奪の具となることを憂慮	1通	翻刻あり	
30	鳩山一郎書簡	昭和30年9月30日	鳩山一郎	大橋忠一	大橋の意見に賛成	1通	翻刻あり	
31	鳩山一郎書簡	昭和31年9月1日	鳩山一郎	大橋忠一	国家に対し最後の御奉公	1通	翻刻あり	
32	原安三郎書簡	昭和46年1月30日	原安三郎	大橋忠一	寒中見舞い	1通		
33	福田赳夫書簡	昭和46年1月11日	福田赳夫	大橋忠一	年賀	1通		
34	藤山愛一郎書簡	昭和37年5月20日	藤山愛一郎	大橋忠一	礼状	1通		
35	藤山愛一郎書簡	8月7日	藤山愛一郎	大橋忠一	礼状	1通		
36	船田中名刺	7月16日	船田中	大橋忠一	病気見舞い	1枚		名刺に青ペンにて書込み
37	本庄繁書簡	2月5日	本庄繁	大橋忠一	戦果への驚き、南方進出のための満蒙政策	1通	翻刻あり	
38	本多張栄書簡	1月2日	本多張栄	大橋忠一	蒙古問題意見に賛成	1通	翻刻あり	
39	松井石根書簡	昭和18年1月7日	松井石根	大橋忠一	年賀	1通		
40	松岡洋右書簡	昭和19年9月15日	松岡洋右	大橋忠一	頭山先生との交流	1通	翻刻あり	

大橋忠一関係文書目録

請求番号	タイトル	年月日	作成者	宛先	内容	数量	『大橋忠一関係文書』所収	備考
41	松岡洋右書簡	3月28日	松岡洋右	大橋忠一	戦争も愈々本格的となり愉快、日本人も甦る見込	1通	翻刻あり	
42	松村謙三書簡	昭和45年1月	松村謙三	大橋忠一	代議士引退挨拶、中国関係を生涯の事業に	1通		
43	南次郎書翰	〔昭和16年〕12月17日	南次郎	大橋忠一	蒙古赴任のお祝い	1通	翻刻あり	
44	武藤章書簡	昭和17年1月31日	武藤章	大橋忠一	蒙古での活躍を期待	1通	翻刻あり	
45	山本玄峰書簡	昭和26年1月1日	山本玄峰	大橋忠一	年賀	1通		
46	山本玄峰書簡	3月28日	山本玄峰	大橋忠一	挨拶	1通	翻刻あり	
47	山本玄峰書簡	12月29日	山本玄峰	大橋忠一	出馬への応援	1通	翻刻あり	
48	李守信書簡	昭和16年12月6日	李守信	大橋忠一	礼状	1通	翻刻あり	中国語
49	大橋忠一書簡（写）	〔昭和18年〕12月9日	大橋忠一	東条英機	日支新条約締結にあたっての蒙古問題	1通	翻刻あり	
50	大橋忠一書簡（写）	〔昭和19年〕3月21日	大橋忠一	重光葵	日支新条約締結にあたっての蒙古問題	1通	翻刻あり	
51	東条英機書簡（写）	昭和17年3月11日	東条英機	徳王	「蒙古自治邦」という名称の公表可否	1通	翻刻あり	
52	徳王書簡		徳王	田中隆吉 (陸軍省兵務局長)		1枚		封筒のみ

大橋忠一関係文書目録

請求番号	タイトル	年月日	作成者	宛先	内容	数量	『大橋忠一関係文書』所収	備考
53	空封筒					1枚		
<b>3 辞令・履歴関係</b>								
54	大橋忠一履歴書		大橋忠一			4枚	翻刻あり	
55	小寺奨学金五拾円ヲ賞与ス	大正7年7月9日	東京帝国大学法科大学	大橋忠一		1枚		封筒には「東大卒業証書」と青ボールペン書にて書き込みあり
56	満洲国勲記（勲二位）	昭和9年5月9日	溥儀	大橋忠一		1枚		
57	満洲国勲記（勲一位）	昭和12年12月1日	溥儀	大橋忠一		1枚		
58	任命状（特任参議）	昭和12年12月11日	溥儀	大橋忠一		1枚		「満洲関係辞令（三）」と墨書された書類筒あり
59	満洲国辞令（前官礼遇）	昭和14年8月17日	溥儀	大橋忠一		1枚		
60	感謝状	昭和14年8月17日	張景恵（国務総理大臣）	大橋忠一		1枚		
61	満洲国辞令（前官礼遇）	昭和14年8月17日	溥儀	大橋忠一		1枚		
62	解任状（参議）	昭和14年8月17日		大橋忠一		1枚		
63	満洲国辞令（国務院囑託）	昭和14年8月17日		大橋忠一		1枚		
64	肇建功劳章証書	昭和14年9月1日	蒙古連合自治政府政務院長	大橋忠一		1枚		
65	書類筒					1点		「蒙古関係辞令書」と墨書。書類筒のみ。

大橋忠一関係文書目録

請求番号	タイトル	年月日	作成者	宛先	内容	数量	『大橋忠一関係文書』所収	備考
66	特聘書（最高顧問）	昭和16年12月1日	徳穆楚克棟魯普（蒙古自治邦政府主席）	大橋忠一		1枚		
67	指叙令（弁理総務庁長）	昭和16年12月25日	呉鶴齡（政務院長）	大橋忠一		1枚		
68	聘任状（興亜協力会顧問）	昭和17年1月17日	呉鶴齡（興亜協力会会長）	大橋忠一		1枚		
69	功労金贈与状	昭和17年8月5日	徳穆楚克棟魯普（蒙古自治邦政府主席）	大橋忠一		1枚		
70	感謝状	昭和17年8月5日	徳穆楚克棟魯普（蒙古自治邦政府主席）	大橋忠一		1枚		
71	衆議院議員当選証書	昭和28年4月21日	松原喜八（岐阜県選挙管理委員会委員長）	大橋忠一		1枚		
72	〔園遊会招待状〕	昭和29年10月15日	宇佐美毅（宮内庁長官）	大橋忠一・大橋愛知子		1通		封書裏には「この封書は来たる十月二十九日皇居における園遊会の案内状であります 宮内庁式部職」とあり
73	〔園遊会案内〕					1枚		もとは72に同封されていたものか
74	〔自動車標識〕					1枚		もとは72に同封されていたものか
75	園遊会参入証					1枚		もとは72に同封されていたものか
76	衆議院議員当選証書	昭和30年3月2日	松原喜八（岐阜県選挙管理委員会委員長）	大橋忠一		1枚		



大橋忠一関係文書目録

請求番号	タイトル	年月日	作成者	宛先	内容	数量	『大橋忠一関係文書』所収	備考
77	辞令（特命全権大使）	昭和34年7月31日	内閣・天皇	大橋忠一		1枚		
78	辞令（カンボディア国駐節）	昭和34年7月31日	藤山愛一郎（外務大臣）	大橋忠一		1枚		
79	辞令（四号俸を給する）	昭和34年7月31日	藤山愛一郎（外務大臣）	大橋忠一		1枚		
80	辞令（免特命全権大使）	昭和36年6月23日	内閣・天皇	大橋忠一		1枚		
81	人事異動通知書	昭和36年6月23日	小澤佐重喜（外務大臣臨時代理 国務大臣）	大橋忠一		1枚		
82	領収証書	昭和36年6月26日	佐藤正二（外務大臣官房会計課長）	大橋忠一		1枚		
<b>4 写真</b>								
83	写真（中東鉄道買収交渉）					1枚		会議場写真、連合写真部の刻印あり
84	写真（蒙古連合自治政府最高顧問期）					1枚		集合写真
85	写真（蒙古連合自治政府最高顧問期）					1枚		蒙古軍将軍スナップ写真
86	写真（母子スナップ）					1枚		
87	写真（大橋忠一肖像）					1枚		

大橋忠一関係文書目録

請求番号	タイトル	年月日	作成者	宛先	内容	数量	『大橋忠一関係文書』所収	備考
88	写真（衆議院選挙当選記念 高田事務所）	昭和30年2月28日				1枚		集合写真、支援者とともに
89	写真（演説する大橋忠一）	昭和29年9月10日				1枚		神田共立講堂
90	写真（大橋忠一肖像）					1枚		衆議院議員時代か
91	写真（カンボジア大使赴任見送り）					1枚		集合写真、羽田空港
92	写真（車中の大橋忠一）					1枚		自動車中のスナップ
93	写真（家中の大橋忠一）					1枚		養老公園自宅内
94	写真（家前の大橋忠一）					1枚		養老公園自宅前家族写真
95	写真（大橋忠一記念撮影）					1枚		同年輩の男性とともに
96	写真（大橋忠一夫妻）	昭和39年1月27日				1枚		
97	写真（外交官集合写真）					1枚		
<b>5 大橋忠一著作物</b>								
98	蒙古人の忠誠心（記事切抜）	昭和19年4月7日	大橋忠一			1枚		
99	米国の幻滅		大橋忠一			5枚	翻刻あり	
100	自存自衛ノ戦タル所以		大橋忠一			4枚	翻刻あり	
101	新日本の使命 アジヤ独立の完成とアジヤ共同体の結成		大橋忠一			7枚	翻刻あり	

大橋忠一関係文書目録

請求番号	タイトル	年月日	作成者	宛先	内容	数量	『大橋忠一関係文書』所収	備考
102	大橋忠一氏の情報 アメリカ便り 第一集	昭和26年12月20日	大橋忠一、同胞新聞社[刊]			1冊		
103	第二の朝鮮か独立日本か	昭和27年9月3日	大橋忠一、大衆書房[刊]			1冊		
104	スターリンの死と日本の運命	昭和28年3月13日	大橋忠一、大衆書房[刊]			同文2冊		
105	私はなぜ自由党を離脱したか 自由党政権を葬れ	昭和29年11月	大橋忠一			1冊		
106	自民党改革私案		大橋忠一			同文3部		
107	昭和31年度国会報告		大橋忠一			同文2冊		
<b>6 書籍</b>								
108	日本戦争論		多田督知			1冊		昭和13年2月に首相官邸で行った講義の速記に加筆したもの。表紙に「秘」とあり。
109	蒙疆読本	昭和14年6月20日	小林知治、国防攻究会[刊]			1冊		
110	昭和外交片鱗録	昭和18年5月15日	荒木武行、、新小説社[刊]			1冊		
111	満洲建国の人々	昭和19年4月25日	鷺尾雨工、潮文閣[刊]			1冊		
112	近衛内閣史論：戦争開始の真相	昭和21年1月15日	馬場恒吾、高山書院[刊]			1冊		
113	敗因を衝く：軍閥専横の実相	昭和21年1月20日	田中隆吉、山水社[刊]			1冊		
114	人の目の塵を見る：外交問題回顧録	昭和23年10月25日	有田八郎、大日本雄弁会講談社[刊]			1冊		
115	陰謀・暗殺・軍刀：一外交官の回想	昭和25年6月10日	森島守人、岩波書店[刊]			1冊		
116	天皇秘録：戦時中及び占領下に於ける陛下の御心境	昭和28年3月11日	橋本徹馬、紫雲荘出版部[刊]			1冊		

大橋忠一関係文書目録

請求番号	タイトル	年月日	作成者	宛先	内容	数量	『大橋忠一関係文書』所収	備考
117	日本を動かす政界の百五十人	昭和28年12月15日	金井広志、新日本評論社[刊]			1冊		
118	松岡外交の足跡		小林俊三			1冊		小林俊三は東京裁判における松岡の弁護人。非売品。
119	満洲国史 各論	昭和46年1月30日	満洲国史編纂刊行会、満蒙同胞援護会[刊]			1冊		
120	秘録板垣征四郎	昭和47年7月1日	板垣征四郎刊行会、芙蓉書房[刊]			1冊		
<b>7 その他</b>								
121	金石之契					1冊		大橋忠一の参議辞任にあたっての満洲国高官(満洲人等)の書